

「品川1Dayセミナー」参加申込書

* 下記の項目をご記入ください。

FAX: 029-287-2961

ふりがな		住所	〒
お名前			
会社名			
		【 自宅 ・ 会社 】	
お電話		FAX	
生年月日	19 年 月 日	メール	
参加希望日	ご希望日に○をお付け下さい。 3/9(月)、3/10(火)、3/11(水)、3/12(木)、 4/6(月)、4/7(火)、4/8(水)、4/9(木)		
ご参加の目的	ご意見・ご質問がございましたらご記入下さい。		

開催場所・開催日・開催時間等をご確認の上お申込み下さい。

ご不明な点がございましたら、お気軽にご連絡下さい。

■お申し込み方法

①お名前(ふりがなも記載してください) ②住所 ③会社名④お電話(携帯番号もお願いします) ⑤FAX 番号
⑥メールアドレス(最終案内を送らせて頂きます) ⑦生年月日 ⑧講習参加ご希望日 ⑨ご参加の目的
⑩ご意見・ご質問等がございましたらご記入下さい。

●メールでの場合: ①~⑩をご記入の上、school@aroma-bali.com へ送信して下さい。

●FAX での場合: 「品川1Dayセミナー」参加申込書をご記入の上、029-287-2961 へ送信して下さい。

※お申し込みメール、FAXが届きましたら、ご確認のご連絡をさせていただきます。メールでのお申し込みの方で、迷惑メール対策をされている方は予め解除をお願い致します。ご連絡が付かない場合、お電話にてご連絡をさせていただきます。

※最終のご案内は講習日約1週間前にメールまたは郵送にてご連絡させていただきます。

※お電話でのご連絡を希望されない場合は、必ずご確認いただけるメールアドレスをご記入下さい。

★キャンセル、参加日程の変更に関して

キャンセル待ちの方や、当日のモデル手配等もございますので、開催日10日前以降のキャンセル及び参加日変更はご遠慮いただきますよう、ご協力をお願い申し上げます。開催日10日前以降のキャンセルをされる場合は、参加費全額のキャンセル料が発生致します事をご了承下さいませ。

■お問い合わせ先: 029-287-7610 (アロマトーク 渡邊、井上)

品川 1 Dayセミナー



■開催日

講習日	講習内容	解説
2015年3月9日(月) 2015年4月7日(火)	体ファクトリー上半身 (背中・デコルテ・腕の12テク)	肩こりや背張り、むくみと腰の怠さ…お客様の期待を超える 施術が求められています。 オイルトリートメントでしか出来ない、面と線と点で経路を巡る 充実の技法を習得できます。
2015年3月10日(火) 2015年4月8日(水)	体ファクトリー下半身 (お腹・お尻・脚の12テク)	
2015年3月11日(水) 2015年4月6日(月)	顔ファクトリー (持続する小顔への10テク)	手の平(面)を使ったストロークの長いフェイステクニックで す。頭部や脇リンパをしっかり流し、引き締まった健康的な 小顔を実感できます。
2015年3月12日(木) 2015年4月9日(木)	痩身テクニック (お腹・お尻・二の腕・内腿の12テク)	体を温めながら痩せたい部分を削いでいく、即効性の高い アーユルヴェーディック痩身テクニックです。肋骨間を解すと、 痩せ難い背中も見違える美しさになります。

■時間：13:00～17:00

■参加費：各回10,800円(当日お支払いをお願いします)

※クレジット端末がございませんので、当日現金でのお支払いをお願い致します。

■定員：各回5名 ※定員になり次第、受付を終了とさせていただきます。

■講師：菅野 真由美 (アロマトーク代表)

■開催場所：品川 (アロマトーク品川コアルーム；品川グラスレジデンス)

★顔ファクトリーのテクニックの一部です★



★ご参加頂いた方へ

①お土産を差し上げます。

◆使用粧材のお土産をご用意しています。

②アロマトークオンラインショップの商品を受講生価格でご購入頂けます。(一部除外品あり)

★キャンセル、参加日程の変更に関して

キャンセル待ちの方や、当日のモデル手配等もごございますので、**開催日10日前以降のキャンセル及び参加日変更はご遠慮いただきますよう、ご協力をお願い申し上げます。開催日10日前以降のキャンセルをされる場合は、参加費全額のキャンセル料が発生致します事をご了承下さいませ。**



新年明けましておめでとうございます

～自然治癒にみる時間の意味は～

今世紀のはじめに、フランスの生理学者であるデュヌイ博士は、人間の生理的年齢を数値的に表すのに創傷における傷の治癒する速さから、その治癒率を求めることにより老化の度合いや自然治癒力を数値的に考えることができると報告した。

これは、皮膚の表面に直径10mmの傷をつくり、その傷が完治するまでに、10歳の少年では7日間を必要とし、20歳では10日間、30歳では14日間、40歳では19日間、50歳では28日間、60歳では32日間、65歳の高齢では35日間かかるとした。

つまり、年を経ることにより治癒期間が延長することになり、これが自然治癒力、すなわち生命力の強さを示す指数とみなすことができるとしたのである。

その指数としては一日当たりの治癒として、全治癒日数の逆数を用いることにより表わすことができ、全治癒期間が7日間である10歳児を標準として各年齢ごとの7日間の治癒率を求めると、20歳では0.7、65歳では0.2ということになり加齢とともに治癒率が低くなることを示した。

同じ時間内であっても創傷の治癒の仕方からみると65歳の年齢の傷は10歳児のほぼ1/5の傷の治り方であり、これを生理的時間とすることができるとし、逆に体内で進行する生理的時間は年と共に短くなっていくことを示した。これを内なる時間とした。

また、内なる時間には今まで述べた生理的時間の他に、もう一つの心理的時間という重要な側面が指摘されている。例えば「幼少の一日は長く、老後の一日は短い」ということは錯覚ではなく、生きている生命がそれぞれ感じる内なる時間によってもたらされる生理的・心理的な複合現象として捉えることができる。少年時代は生理的時間がいっぱいあり、動きも活発で素早く、冒険心も旺盛であるために一日は非常に長く感じる筈である。

年を取ると生理的時間が短縮するために、日常行動の動きが緩慢となり、億劫で意欲も減退していくので一日を非常に短く感じる。同じ一日であっても、子供時代のような新しい人生体験もなくなり、内容的にも乏しくなるために心理的時間による一日はやはり非常に短く感じることになるのは事実であろう。

高齢化時代が到来した現在、「生命の質」(QOL)ということがいわれているが、その「質」とは、自然治癒メカニズムにも全くあてはまることであり、食生活に留意することに他ならないし、癒しに与える内なる心理的時間をいかに充実させるかが我々に必要な21世紀の大きな課題と捉えることができる。



アロマトーク顧問
田澤健康医学研究所
田澤 賢次先生
【経歴】医学博士、富山医科薬科大学名誉教授ほか【著書】林檎の力ほか多数。